

監 査 事 務 局

第1 審 査 の 概 要

1 審査の対象

(1) 一般会計

2 実地審査場所

監 査 事 務 局

3 審査の方法

知事から提出された歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書について、監査事務局執行分を審査した。

審査に当たっては、

- (1) 決算計数は、正確であるか
- (2) 予算の執行は、適正かつ効率的になされているか
- (3) 財産の取得、管理、処分は、適正に処理されているか

などに主眼を置き、決算書等及び証拠書類の照合等を行うとともに、関係部局から決算についての説明を聴取するなどの方法により審査を実施した。

第2 審 査 の 結 果

1 決算計数について

審査に付された一般会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書の計数は、誤りのないものと認められる。

2 事業執行等について

特に意見を付する事項はない。

第3 決 算 の 概 要

1 歳入歳出決算の状況

(1) 一般会計

ア 歳 入

(単位：千円、%)

科 目 (款)	予 算 現 額	収 入 済 額	比 較 増 (△) 減 額	収 入 率
使用料及手数料	10	0	△ 9	0.0
諸 収 入	0	3	3	—
計	10	4	△ 5	40.0

歳入は、第7款使用料及手数料及び第12款諸収入の2款であり、予算現額10,000円、収入済額4,038円、比較減額5,962円である。

イ 歳 出

(単位：千円、%)

科 目 (款)	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率
総 務 費	1,039,000	1,007,021	0	31,978	96.9

歳出は、第2款総務費で1項2目に区分し執行しており、予算現額10億3,900万円、支出済額10億702万余円、不用額3,197万余円、執行率96.9%である。

主な執行内容は、

- ・職員費、管理事務及び各種監査等の実施に要したもの

(項) 監査委員費 (目) 管理費 9億7,496万余円

である。